

仕 様 書

三 原 市 經 濟 部 農 林 整 備 課

[illegible]

特 記 仕 様 書

第 1 章 総則

第 1 節 適用

- 1 本特記仕様書は、大和町萩原 萩原上幹線水路改良工事に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版
 - ・農業土木共通仕様書（令和4年4月）広島県
- ※ 土木工事共通仕様書、農林土木共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
- ・その他関連規格類

第2節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

- 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画
受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。
- 2 計画の掲示及び公表
受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm
- 3 実施書の提出
受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。
- 4 工事現場の管理体制
受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。
- 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成
受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。
 - (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
 - ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
 - イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
(2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
(3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
(4) 建設発生土の搬出量
(5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

第3節 情報共有システム

- 1 本工事は受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。また、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 情報共有システムを利用した書類は、決裁データ等を整理して中間検査時・工事完成時にCD-R又はDVD-R（中間検査時1部、完成時2部）にて提出すること。ただし、電磁的記録しない方が合理的な書類は、監督員と協議の上、紙媒体での提出とすることができる。
- 5 情報共有システムを利用した書類の検査は電磁的記録にて検査する。検査時に必要となる機器は、原則、受注者が準備することとし、検査に必要な電磁的記録は受注者が当該機器に事前に登録するものとする。
- 6 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第4節 週休2日工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日適用工事等実施要領（農林水産工事）」に基づき実施するものとする。

第5節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第2章 施工条件

第1節 建設副産物

- 1 **建設発生土（搬出）**（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地、又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地、又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地、又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

- 2 **産業廃棄物の場外保管**

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。
ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

- 3 **産業廃棄物（搬出）**

受注者は、流木等を現場外搬出する場合は、産業廃棄物処理計画書を提出し監督員の承諾を得た後に処理しなければならない。
産業廃棄物処理計画書には、次の関係書類を添付しなければならない。

産業廃棄物処理委託契約書（写）

処理業者の許可証（写）

また、受注者は平均的な大きさの流木の直径、長さを撮影し、施工管理資料として提出しなければならない。

第2節 その他

- 1 **工所用機資材の仮置き**

受注者が責任を持って確保すること。

- 2 **工事保険等**

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要にする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- 3 **法定外の労災保険の付保**

(1) 受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。

- (2) 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険契約を締結したときは、その証券またはこれに代わるものを速やかに監督員に提示しなければならない。
- (3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第3章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

萩原上幹線水路 管渠更生工事

特別仕様書

第1章 総則

第1節 適用

1-1 適用

1. この特記仕様書は、広島県が別に定める「土木工事共通仕様書(令和7年8月) (以下「共通仕様書」という。))に優先して、萩原上幹線水路改良工事 (以下「本工事」という。))に適用する。

1-2 準拠基準

受注者は、設計図書によるほか、次の基準類によらなければならない。

1. 土地改良事業計画設計基準設計「パイプライン」基準書・技術書 (令和3年6月) 農林水産省農村振興局整備部設計課監修
2. 農業水利施設の補修・補強工事に関するマニュアル(平成29年4月)
3. その他、監督員が指示するもの

第2節 工事の内容

2-1 工事概要

本工事は、萩原上幹線水路の暗渠管の管更生および中間柵防食工事を行うものである。

管更生工 1式(上流：40.7m、下流：38.3m(既設管はフューム管φ500))

防食モルタル工 1式

水路開削工事及び、床板工 1式

第3節 工事数量

工事数量は、別添「工事数量総括表」のとおりである。

第4節 立会による確認

受注者は、共通仕様書に定めるほか、次表の施工について、監督員の立会による確認を受けなければならない。この際、受注者は、種別、細別、立会項目等を事前に監督員へ書面により提出しなければならない。

ただし、監督員に通知後、監督員が立会に代わる他の方法を指示した場合は、この限りではない。

種 別	細 別	立会する工事内容	備 考
跡片付	跡片付	片付状況	
管更生工	材料	外観、形状、寸法	
	施工状況等	施工前の既設管劣化状況	
		施工前の侵入水の状況	
		管更生中の作業状況	
		施工延長	
付帯工	弁類の据付	損傷の有無 管との接合状況 (ボルト、ナットの締付け、現場溶接、現場塗覆装)	
		作動の状況	

第5節 段階確認

1. 受注者は、共通仕様書に定めるほか、次表の施工段階において、監督員の段階確認を受けなければならない。この際、受注者は、種別、細別、確認予定日等を監督員に書面により提出しなければならない。

・ただし、階段確認の実施日時及び実施箇所は、監督員が定めるものとする。

種 別	細 別	確 認 項 目	確 認 時 期
床掘・埋戻	施工状況	土質の確認	掘削時
		仕上り面の状況	掘削完了時
		埋戻し材の適否	埋戻し前
管更生工	施工状況	清掃状況の適否	管内洗浄完了時
		更生材挿入状況の適否	更生材挿入完了時
		養生状況の適否	加熱硬化（冷却、養生）完了時
		曲部における「しわ」の発生状況	
		切断・仕上り状況の適否	管口切断・仕上工完了時

2. 基準価格を下回る価格で落札した場合には、監督員は立会、検査（確認を含む。）、段階確認について、別途指示することができるものとする。

第6節 数量の算出及び施工図

1 数量の算出

受注者は、本工事の設計変更等に伴う図面及び数量等については、本工事の施工に先立って監督員が指示した場合、施工図及び計算書等を作成し、監督員の承諾を得なければならない。

第7節 施工管理

1 管理基準

受注者は、広島県が別に定める「土木工事施工管理基準(令和7年4月)」に定めるほか、下記の管理基準に基づき施工管理を行い、その記録を監督員に提出しなければならない。

1. 出来形管理基準

(1) 管更生工については、次に掲げる項目により行うものとする。

①受注者は、承諾された管更生工法について、その仕様を満足するよう施工管理を行わなければならない。また、管更生に関する作業スケジュールを施工計画書に明記し、施工を行うものとする。

②受注者は、管更生工法の施工に伴う施工管理記録を監督員に提出するものとする。なお、管理項目については、事前に監督員の承諾を得るものとする。

③受注者は、施工完了時に、目視またはTVカメラにより更生管の有害な傷、ねじれ、しわ等の欠陥や異常箇所がないことを確認し、その調査結果を監督員に提出するものとする。

④ 更生管硬化後、更生管端部において、更生管の管厚を切断面にて1断面当たり4箇所（天・地・左・右）測定し、その結果を監督員に提出するものとする。

なお、採用する工法で算出される設計管厚を下回ってはならない。

第2章 管水路工

第1節 管更生工

1-1 管内調査工

受注者は施工に先立ち、既設調査より上流側において土砂混入が認められたことから上流部の既設管の現況及び損傷等を調査する他、施工後においても調査し、その結果を監督員に報告するものとする。

調査の結果、特別な対策を施す必要が生じた場合は監督員と協議するものとする。なお、この場合は設計変更の対象とするが、軽微な場合はこの限りではない。

1-2 管内清掃工

1. 洗浄方法

既設管内の清掃は、高圧洗浄車により行うものとし、管更生工の施工に支障とならないよう行うものとする。

1-3 管体工（管更生工）

1. 設計条件

管更生工法については、標準積算価格を算出するため、更生工法のうちオールライナーHM工法を参考工法として採用しており、「積算参考資料：オールライナー協会(令和三年四月)」により積算している。

なお、他の工法を採用する場合は、同等以上の性能を審査証明書等により証明し、監督員の承諾を得ること。この場合、増額変更協議の対象とはしない。本工事の設計仕様は、以下のとおりである。

(1) ライナーホース

規	格	φ 500mm×9mm
---	---	-------------

(2) 余長材料

規	格	φ 500mm
---	---	---------

(3) プロテクトホース

規	格	φ 500mm
---	---	---------

1-4 引込工

管渠内にワイヤーロープ等を通線し、電動ウインチを使用して更生材の引き込みを行う。実施内容及び留意点は以下のとおりである。

(1) 引込速度

更生材の引き込みは最大引き込み速度(4m/min)以下で行い、引き込み速度をデータシートに記入する。

(2) 更生材のねじれ防止

管渠内で抗生素がねじれないよう、スィベル等を使用して対策を施す。

(3) 引き込み荷重の軽減

大口径・長尺ホースなど重量のあるものについては、スリップシートや潤滑剤等を用いて引き込み荷重を軽減する。また、管渠内に水を張ることで摩擦抵抗を減らすとともに、浮力を利用して引き込み方法もある。

(4) 更生材の傷つけ防止

マンホール口環や管口等で更生材に傷が付きそうな場合は、保護のための養生を施す。

1-4 硬化工

引込終了後、更生材端部に拡張治具を取り付け、水圧（温水硬化）または空気圧（蒸気硬化）にて更生材を拡張する。拡張後、ボイラーを使用して温水または蒸気を加熱循環し、更生材を硬化させる。硬化作業中は、更生材の管内圧力および硬化温度、硬化時間、冷却養生時間等を管理する。

《拡径工 実施内容および留意点》

① 拡径方法

- i) 圧力を通常管理圧力の下限に設定する。
- ii) 圧力を段階的に上げ、フィット設定圧力の範囲内で更生材が既設管にフィットしたことを確認する。なお、この時の熱媒体の送り温度は温水 40℃、蒸気 60℃未満とする。
- iii) フィット状態を維持したまま、通常管理圧力の範囲内に圧力を下げる。
- iv) 圧力調整が完了したら、その圧力を施工管理圧力として養生終了まで維持する。

② 標準拡径圧力

φ 150mm～φ 600mm	通常管理圧力	下限	0.040MPa～0.080MPa
	通常管理圧力	上限	0.060MPa～0.100MPa
	フィット設定圧力	下限	0.060MPa～0.150MPa
	フィット設定圧力	上限	0.080MPa～0.200MPa

管理値は、更生材の呼び径や呼び厚さにより異なるため、メーカーに確認すること。

③ 圧力測定および記録

圧力ゲージにて管内圧力を測定し、データシートに記録する。(温水硬化) 圧力センサーにて管内圧力を測定し、硬化工終了までチャート紙に記録する。(蒸気硬化)

④ 更生材のバースト防止

拡径圧力によって更生材がバーストしないように、更生材の余長部や中間人孔がある区間ではプロテクトホースを被せて保護する。また、拡径中に急激な圧力上昇、圧力減衰がないよう十分に注意する。

工事数量総括表

頁0 -0001

	費目・工種明細など	規格 1・規格 2	単 位	数量（前回）	数量（今回）	備 考
本工事費						
管更生工事			式		1	レベル 1
開削工			式		1	レベル 2
作業土工			式		1	レベル 3
床堀			式		1	レベル 4
埋戻			式		1	レベル 4
掘削工			式		1	レベル 3
土砂掘削			m3		20	レベル 4
盛土工			式		1	レベル 3
流用土盛土			m3		18	レベル 4
整形仕上げ工			式		1	レベル 3
法面整形（盛土部）			m2		26	レベル 4
張芝工			m2		26	レベル 4
構造物撤去工			式		1	レベル 2
構造物取壊し工			式		1	レベル 3
コンクリート構造物取壊し			m3		0.3	レベル 4
舗装版取壊し			m2		2	レベル 4
殻運搬・処理			m3		0.4	レベル 4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	備 考
開削水路工		式		1	レベル 2
開削水路工	(床板工)	式		1	レベル 3
床板工設置		式		1	レベル 4
復旧工		式		1	レベル 3
舗装工		式		1.0	レベル 4
道路側溝工		式		1.0	レベル 4
管体工		式		1	レベル 2
上流側管更正 (L=40.7m)		式		1	レベル 3
更生材料		m		1	レベル 4
ライニング工		式		1	レベル 4
付帯工		式		1	レベル 4
下流側管更正 (L=38.3m)		式		1	レベル 3
更生材料		式		1	レベル 4
ライニング工		式		1	レベル 4
付帯工		式		1	レベル 4
中間桁防蝕工事		式		1	レベル 2
防食工		式		1	レベル 3
防食モルタル被覆工		式		1	レベル 4

工事数量総括表

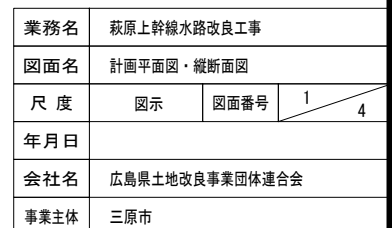
頁0 -0003

[illegible]

縮尺 1:250

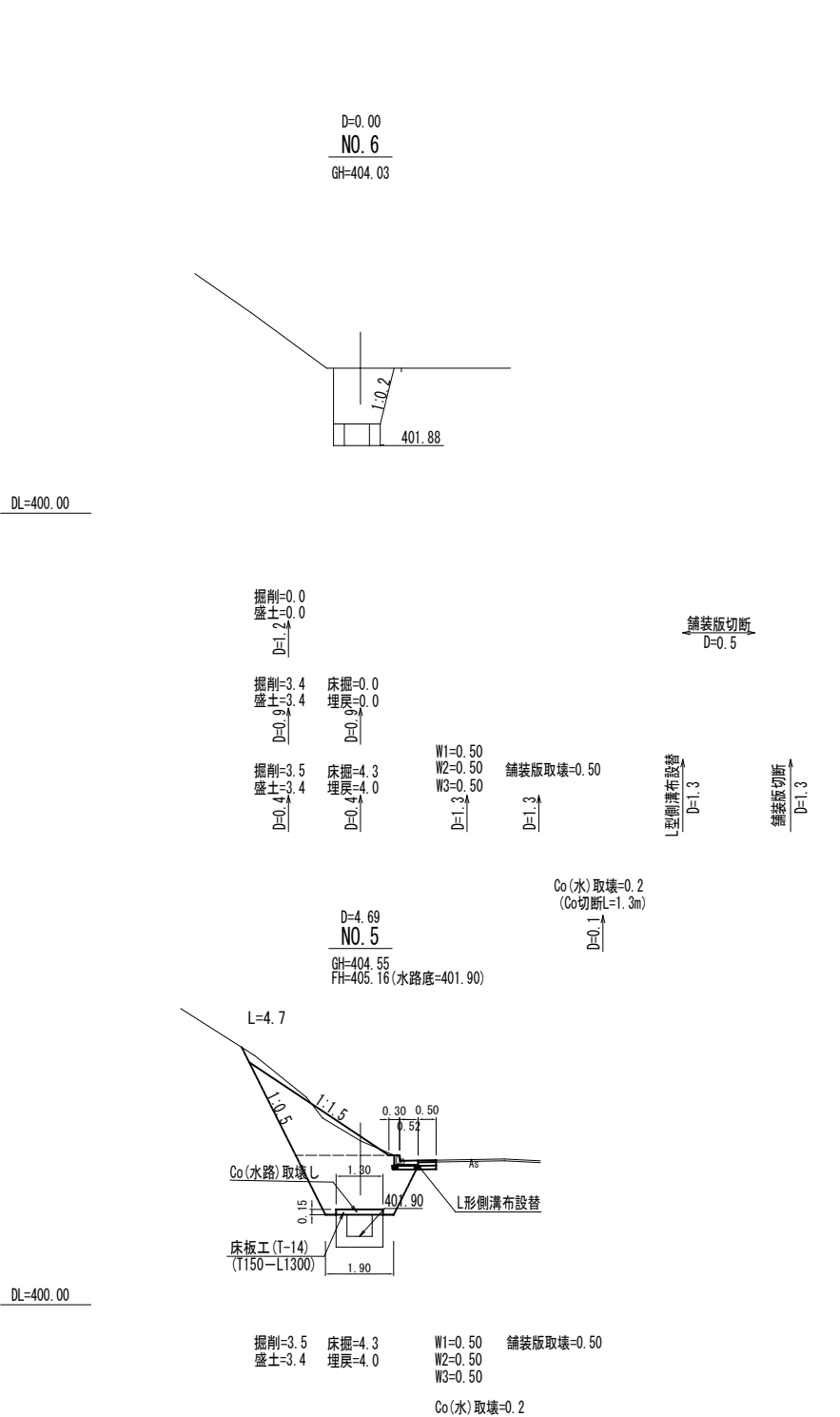
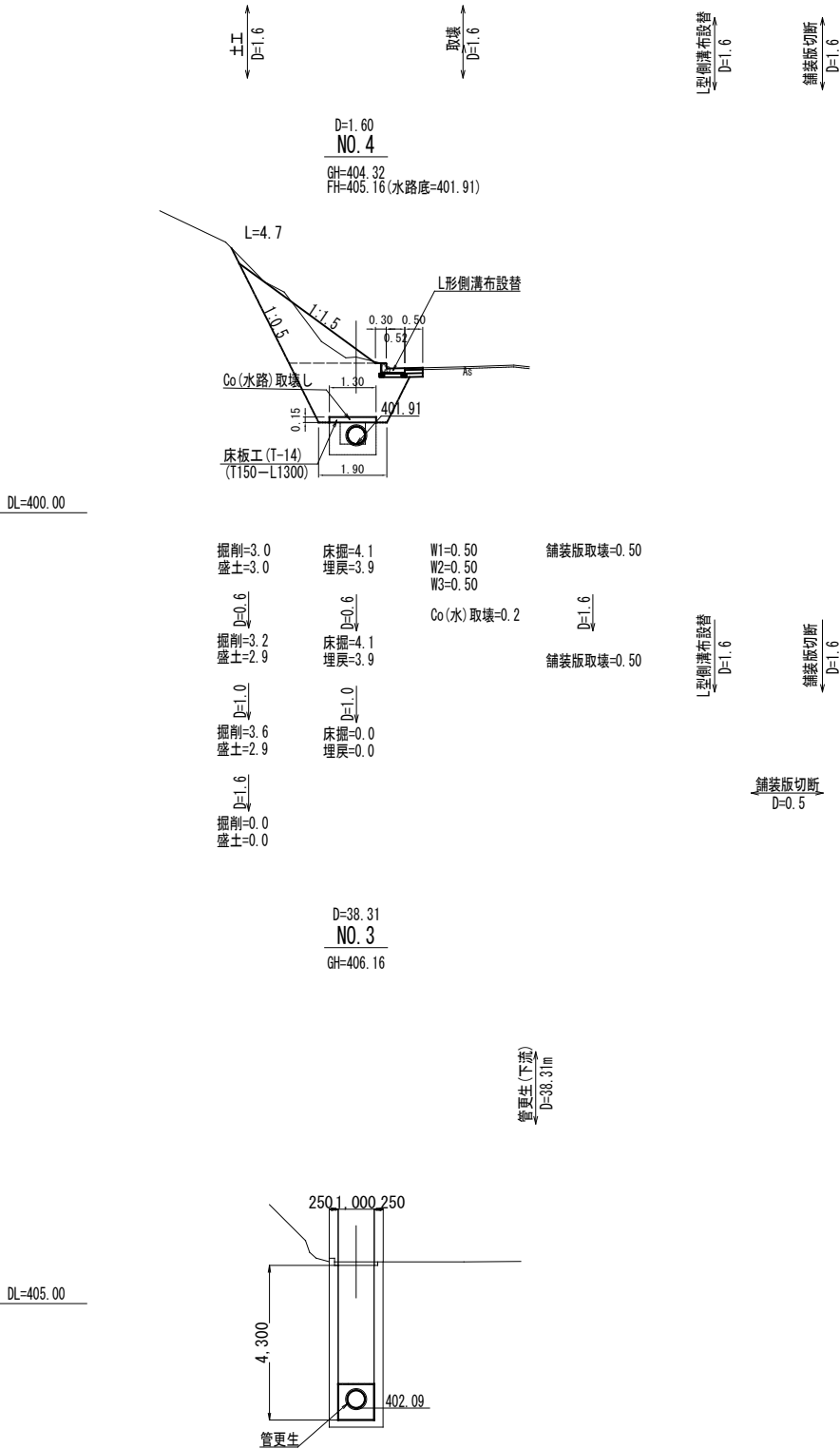
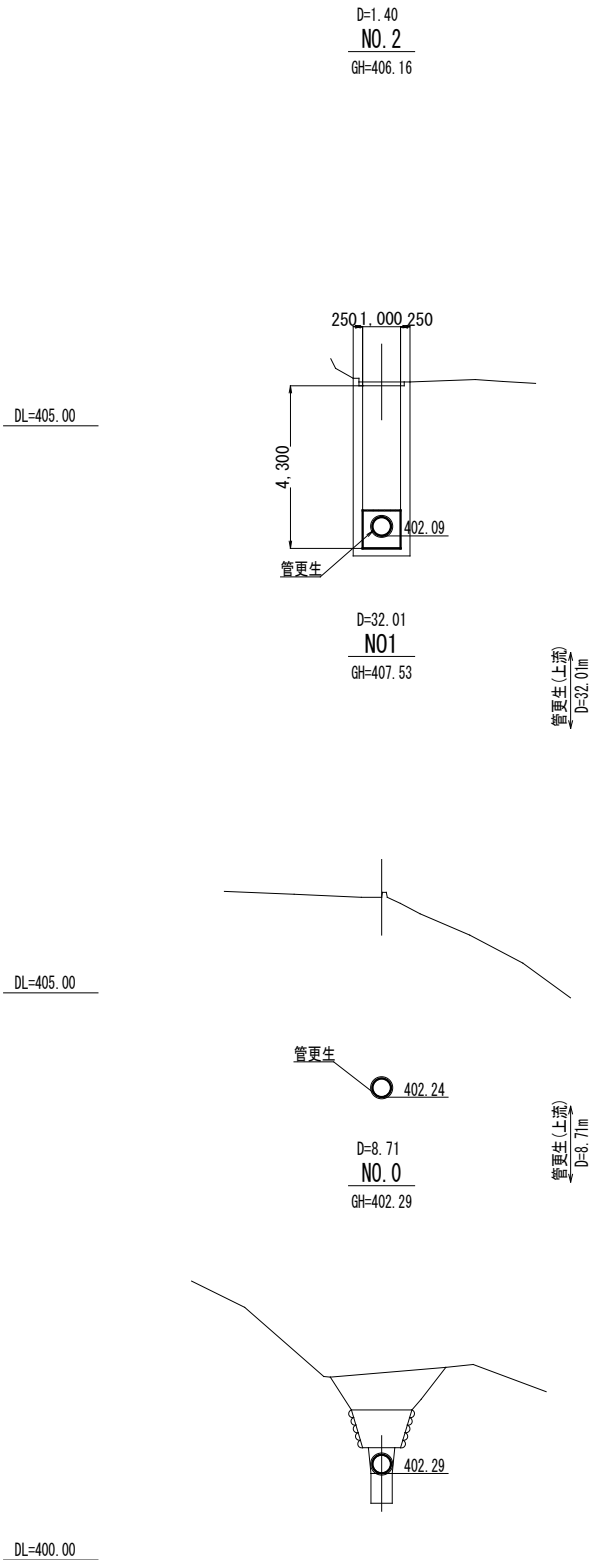


縮尺 縦 1:100
横 1:250



横断面図

縮尺 1:100

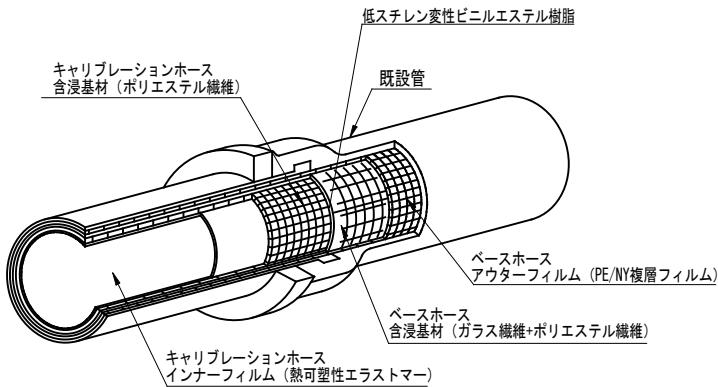


業務名	萩原上幹線水路改良工事		
図面名	計画横断面図		
尺度	1:100	図面番号	2 / 4
年月日			
会社名	広島県土地改良事業団体連合会		
事業主体	三原市		

構造図

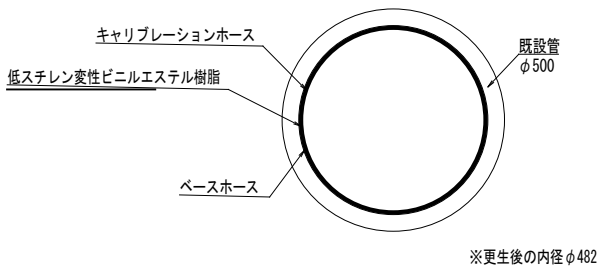
管更生詳細図

縮尺 1:20



オールライナーHM工法イメージ図

縮尺 1:10

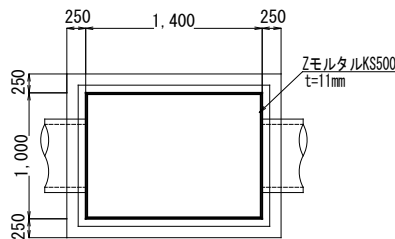


防食モルタル工

縮尺 1:50

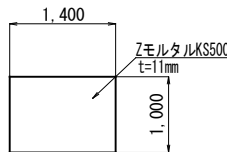
平面図

縮尺 1:30



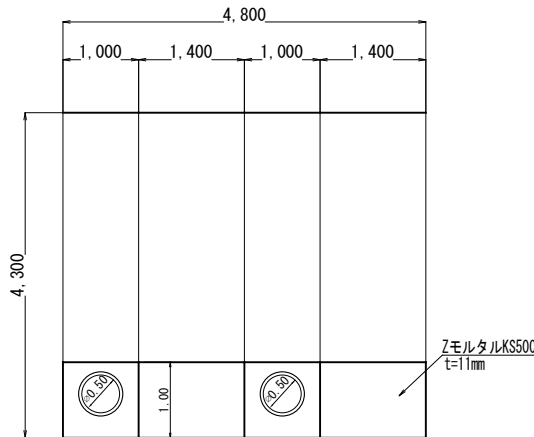
底面図

縮尺 1:50



側面図

縮尺 1:50

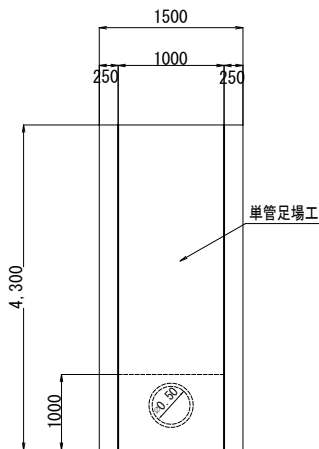


施工面積 A=1.4×1.0+1.0×4.8=6.2m²

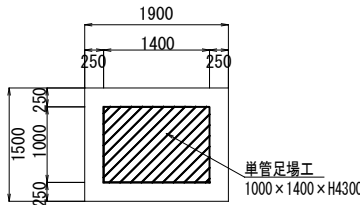
仮設足場工

縮尺 1:50

側面図



平面図



業務名	萩原上幹線水路改良工事		
図面名	構造図1		
尺度	図示	図面番号	3 / 4
年月日			
会社名	広島県土地改良事業団体連合会		
事業主体	三原市		

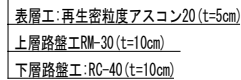
縮尺 1:100



2種500A 縮尺 1:20

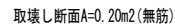


縮尺 1:20



(B1000-L1300 × 2) 縮尺 1:30

縮尺 1:20



業務名	萩原上幹線水路改良工事		
図面名	構造図2		
尺度	図示	図面番号	4 / 4
年月日			
会社名	広島県土地改良事業団体連合会		
事業主体	三原市		

参 考 資 料
～ 萩原上幹線水路改良工事 ～

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 48 三原市(大和) 00-07.08.01(0)		
諸経費体系	9 公共(011015 ~)		
	当世代	前世代	
諸経費工種	20 管更生工事		
工事費端数区分	01 千円未満切捨		
週休補正区分	07 4週8休以上(現場閉所)		
施工地域・工事場所区分	05 中山間地域		
契約保証費区分	01 金銭的保証(0.04%)		
前払支出割合区分	00 補正なし		
軽油区分	00 一般軽油使用		
復興補正区分	00 補正なし		
I C T補正区分	00 補正なし		

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費											
	管更生工事									レベル 1	
		1			式						
	開削工									レベル 2	
		1			式						
	作業土工									レベル 3	
		1			式						
	床堀									レベル 4	
		15			m3						
	床掘り 土砂 上記以外(小規模)									00	
		15			m3					単第 0 -0001号表	
	埋戻									レベル 4	
		14			m3						
	機械併用埋戻(小規模土工)									00	
		14			m3					単第 0 -0002号表	
	掘削工									レベル 3	
		1			式						

本工事費

内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂掘削						レベル 4
	20		m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準						00
	20		m3			単第 0 -0005号表
盛土工						レベル 3
	1		式			
流用土盛土						レベル 4
	18		m3			
機械併用盛土(小規模土工)						00
	18		m3			単第 0 -0006号表
搬入土 運搬工(4t車)L=6.7Km 購入土						00
	1		m3			単第 0 -0007号表
整形仕上げ工						レベル 3
	1		式			
法面整形(盛土部)						レベル 4
	26		m2			
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土						00
	26		m2			単第 0 -0009号表

本工事費

内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
張芝工						レベル 4
芝付工 全面張 人工芝（幅 100cm程度）	26	m2				00
構造物撤去工	26	m2				単第 0 -0010号表 レベル 2
構造物取壊し工	1	式				レベル 3
コンクリート構造物取壊し	1	式				レベル 4
コンクリート切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	0.3	m3				00
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工	1.3	m				単第 0 -0011号表 00
舗装版取壊し	0.3	m3				単第 0 -0012号表 レベル 4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	2	m2				00
	5.5	m				単第 0 -0013号表

本工事費

内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	2	m2				00 単第 0 -0014号表
殻運搬・処理	0.4	m3				レベル 4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離7.0km以下(5.5km超)	0.3	m3				00 単第 0 -0015号表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離7.0km以下(5.5km超)	0.1	m3				00 単第 0 -0016号表
処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる						
産業廃棄物受入費 Co殻(無筋)	0.8	t				00
産業廃棄物受入費 As殻	0.3	t				00
開削水路工	1	式				レベル 2
開削水路工 (床板工)	1	式				レベル 3

本工事費

内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
床板工設置									レベル4	
	1			式						
床板工設置 T150-B1000 - L1300 (参考重量460kg)									00	
	2			枚					単第 0 -0017号表	
床板材料 T150-B1000-L1300 (参考重量460kg)									00	
	2			枚						
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板 t=10mm									00	
	1.4			m2					単第 0 -0018号表	
復旧工									レベル3	
	1			式						
舗装工									レベル4	
	1.0			式						
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40									00	
	2.3			m2					単第 0 -0019号表	
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工									00	
	2.3			m2					単第 0 -0020号表	
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm									00	
	2.3			m2					単第 0 -0021号表	

本工事費

内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
道路側溝工						レベル 4
	1.0		式			
プレキャストL形側溝 据付・撤去 基礎砕石有り L形側溝(各種)	4.5		m			00 単第 0 -0022号表
管体工						レベル 2
	1		式			
上流側管更正 (L=40.7m)						レベル 3
	1		式			
更生材料						レベル 4
	1		式			
ライナーホース (ガラス繊維入り) Φ500mm t=9.0mm	40.7		m			00
余長材料 t=9.0mm	6.3		m			00
プロテクトホース	6.3		m			00
材料輸送費						00
	1		回			

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
ライニング工										レベル 4	
		1			式						
ライナー引込・形成工 上流側（L=40.7m） Φ500mm（t=9mm）										00	
		40.7			m					単第 0 -0023号表	
管口仕上工 Φ500mm										00	
		2			箇所					単第 0 -0025号表	
付帯工										レベル 4	
		1			式						
管渠内洗浄工 Φ500mm （施工前・施工後）										00	
		81.4			m					単第 0 -0026号表	
TV調査工 （施工前・施工後）										00	
		81.4			m					単第 0 -0027号表	
下流側管更正（L=38.3m）										レベル 3	
		1			式						
更生材料										レベル 4	
		1			式						
ライナーホース（ガラス繊維入り） Φ500mm t=9.0mm										00	
		38.3			m						

本工事費

内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
余長材料 t=9.0mm		6.3	m						00	
プロテクトホース		6.3	m						00	
ライニング工		1	式						レベル 4	
ライナー引込・形成工 下流側（L=38.3m） Φ500mm （t=9mm）		38.3	m						00	
管口仕上工 Φ500mm		2	箇所						単第 0 -0028号表 00	
付帯工		1	式						単第 0 -0025号表 レベル 4	
管渠内洗浄工 Φ500mm (施工前・施工後)		76.6	m						00	
TV調査工 (施工前・施工後)		76.6	m						単第 0 -0026号表 00	
中間枅防蝕工事		1	式						単第 0 -0027号表 レベル 2	

本工事費

内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
防食工						レベル 3
	1		式			
防食モルタル被覆工						レベル 4
	1		m2			
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 単管足場						00
	6		掛m2			単第 0 -0030号表
表面処理工 (チップング含む)						00
	6		m2			
防食被覆工 B種 t=11mm ZモルタルKS500						00
	6		m2			
直接工事費						
共通仮設費率 分額						
共通仮設費計						
純工事費						

本工事費

内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場管理費						
工事原価						
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						
＊ ＊ 工事価格計 ＊ ＊						
＊ ＊ 消費税相当額計 ＊ ＊						
＊ ＊ 請負工事費計 ＊ ＊						

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00% 単第 0 -0001号表

1
標準単価: m3 当り
2,170.7000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

单第 0 -0002号表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入(バックホウ)
土砂
機械構成比: 27.26% 労務構成比: 61.70% 材料構成比: 11.04% 市場単価構成比: 0.00%
SPK24040007 小規模(標準)
単第 0 -0003号表 1 m3 当り
標準単価: 1,068.6000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	27.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	61.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 小規模(標準)		

单第 0 -0004号表

頁0 -0015

10

m3 当り

[illegible]

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 27.26%

SPK24040001
標準
61.70%

労務構成比:
材料構成比: 11.04%

単第 0 -0005号表
市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:
1,212.3000

m3
当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	27.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	61.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=7 土砂 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0017

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

搬入土

運搬工 (4t車) $L=6.7\text{Km}$

購入士

单第 0 -0007号表

10

m3

当り

[illegible]

施工単価表

土砂等運搬

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 24.45%

SPK24040002

DID区間無し 距離7.5km以下(6.0km超)

労務構成比: 63.42%

材料構成比: 12.13%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0008号表

1

標準単価:

m3 当り

2,119.7000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=33 距離7.5km以下(6.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0020

法面整形

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し

機械構成比: 12.42%

SPK24040025

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

労務構成比: 75.20%

材料構成比: 12.38%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0009号表

1

m2

当り

標準単価: 433.3700

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	12.42%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	33.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	13.33%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.38%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

頁0 -0021

芝付工

全面張 人工芝（幅 100cm程度）

单第 0 -0010号表

10

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

コンクリート切断

SPK24040306

単第 0 -0011号表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 13.36%

労務構成比:

49.56%

材料構成比: 37.08%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,222.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	9.09%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	16.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	7.58%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	33.48%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.45%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0023

コンクリート切斷

SPK24040306

单第 0 -0011号表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 13.36%

勞務構成比：

49.56%

材料構成比: 37.08%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

1,222.0000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

構造物とりこわし工(無筋構造物)

人力施工

单第 0 -0012号表

1

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

舗装版切断

SPK24040306

単第 0 -0013号表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.42%

労務構成比:

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

673.2600

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0026

鋪裝版切断

SPK24040306

单第 0 -0013号表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.42%

勞務構成比：

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

673.2600

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 31.76% 労務構成比: 62.64% 材料構成比: 5.60% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 590.6500

SPK24040305 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第 0 -0014号表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm破砕力550～980kN	21.93%		バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm 破砕力550～980kN		MTPC00051 MTPT00051
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.83%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	28.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=2 騒音振動対策必要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間無し 運搬距離7.0km以下(5.5km超)

単第 0 -0015号表
1
標準単価: 5,232.9000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=31 運搬距離7.0km以下(5.5km超)		

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間無し 運搬距離7.0km以下(5.5km超)

単第 0 -0016号表
1
標準単価: 5,232.9000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=31 運搬距離7.0km以下(5.5km超)		

施工単価表

頁0 -0030

床板工設置

T150-B1000 - L1300

(参考重量460kg)

单第 0 -0017号表

10

枚 当り

[illegible]

施工単価表

目地板
1工事当り使用量30m2未満
機械構成比：0.00%

SPK24040122
瀝青繊維質目地板 t=10mm
労務構成比：63.93%

材料構成比：36.07%

市場単価構成比：0.00%

単第 0 -0018号表

1
標準単価：3,855.3000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青繊維質板 厚10mm	36.07%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 1工事当り使用量30m2未満			B=1 瀝青繊維質目地板 t=10mm		

施工単価表

頁0 -0032

下層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK24040233

単第 0 -0019号表

RC-40
機械構成比: 5.62% 労務構成比: 72.88% 材料構成比: 21.50% 市場単価構成比: 0.00% 1 m2 当り
標準単価: 784.8900

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.91%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.55%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	30.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	26.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	19.41%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00008 TTPT00352
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.62%

労務構成比: 72.88%

材料構成比: 21.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 784.8900

SPK24040233

単第 0 -0019号表

RC-40

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0034

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第 0 -0020号表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88% 労務構成比: 33.13% 材料構成比: 56.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 569.6700

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.01%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0035

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第 0 -0020号表

RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工 1 m2 当り
機械構成比: 9.88% 労務構成比: 33.13% 材料構成比: 56.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 569.6700

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	53.57%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 RM-30 H=1 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0036

表層(歩道部)

SPK24040244

単第 0 -0021号表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.46%

労務構成比: 50.12%

材料構成比: 49.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,198.9000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.31%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.08%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.49%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	17.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.25%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	43.36%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPCD0038 TTPT00293
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	5.90%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層(歩道部)

SPK24040244

単第 0 -0021号表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

2

当り

機械構成比: 0.46%

労務構成比: 50.12%

材料構成比: 49.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,198.9000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油		0.10%		ガソリンレギュラースタンド			TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油		0.04%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=6 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)			B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)							

施工単価表

頁0 -0038

プレキャストL形側溝
据付・撤去 基礎碎石有り

SPK24040098

単第 0 -0022号表

L形側溝(各種)

1 m 当り
標準単価: 10,614.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m ³ ,吊能力2.9t	4.64%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m ³ ,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	30.44%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.25%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	7.51%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.77%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
L型側溝 500A 500×155×600	23.31%		鉄筋コンクリートL形(JISA5372)300 500×155×600 参考質量65kg		F0000000001 TTPT00101
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0039

プレキャストL形側溝

SPK24040098

单第 0 -0022号表

据付・撤去 基礎碎石有り

L形側溝(各種)

1

m 当り

機械構成比: 5.87%

勞務構成比：

68.35%

材料構成比: 25.78%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

10,614.0000

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0 -0040

ライナー引込・形成工

単第 0 -0023号表

上流側 (L=40.7m)

Φ500mm (t-9mm)

40.7

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.73	人			
ライナー技師	0.73	人			
特殊作業員	2.18	人			
運転手(一般)	0.73	人			
普通作業員	1.45	人			
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.0t	5.80	時間			
トラック 普通型 4～4.5t積	5.80	時間			
ボイラー車 4t車 210PS	2.33	時間			
給水車 4t車 210PS	2.33	時間			
発動発電機 DE駆動(超低騒音型・大容量タンク型)・排3 定格容量(50/60Hz)37/45kVA	1.0	日			
拡径治具 管径 Φ500mm	1.0	式			
空気圧縮機 可搬式・E駆動・スクリュ型(超低騒音)・排2 吐出量10.5～11m3/min圧力0.7MPa	1.0	日			

施 工 単 価 表

燃料費（上流部）
（軽油・灯油）

単第 0 -0024号表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油（クレーン付トラック） パトロール給油,2～4KL積載車給油	50.87	L			
軽油（トラック4t～4.5t積） パトロール給油,2～4KL積載車給油	50.87	L			
軽油（ボイラー車 4t） パトロール給油,2～4KL積載車給油	21.53	L			
軽油（発電機） パトロール給油,2～4KL積載車給油	47.97	L			
軽油（給水車 4t） パトロール給油,2～4KL積載車給油	21.53	L			
軽油（空気圧縮機） パトロール給油,2～4KL積載車給油	48.99	L			
灯油（ボイラー） ミニローリー渡し,4KL積載車給油	233.0	L			
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	式			

施 工 単 価 表

頁0 -0043

管口仕上工
Φ500mm

単第 0 -0025号表

4

箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
左官	1.0	人			
普通作業員	1.0	人			
トラック 普通型 2t積	6.0	時間			
送風機 100V Φ300mm ダクト5m付	1.0	台			
発電気 3.7PS 2KVA	1.0	台			
雑材料	5	%			
軽油（トラック） パトロール給油,2～4KL積載車給油	34.86	L			
ガソリン,レギュラー（発電気） スタンド渡し,スタンド給油	9.66	L			
管口仕上材	12.4	kg			
合計	4	箇所			

施工単価表

頁0 -0044

管口仕上工
Φ500mm

单第 0 -0025号表

4

箇所 当り

[illegible]

管渠内洗浄工
φ500mm

(施工前・施工後)

施工単価表

単第 0 -0026号表

頁0 -0045

700 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
清掃技師	1.0	人			
清掃作業員	1.0	人			
運転手(特殊)	1.0	人			
運転手(一般)	1.0	人			
高压洗浄車 4t車	6.0	時間			
給水車 4t車 210PS	6.0	時間			
軽油(高压洗浄車) パトロール給油,2~4KL積載車給油	55.44	L			
軽油(給水車) パトロール給油,2~4KL積載車給油	55.44	L			
* * * 合計 * * *	700	m			
* * 単位当り * *	1	m			

TV調査工
(施工前・施工後)

施工単価表

単第 0 -0027号表

頁0 -0046

300 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路調査技師	1.0	人			
管路調査助手	1.0	人			
管路調査作業員	2.0	人			
運転手(一般)	1.0	人			
TVカメラ搭載車 136PS 2t車	6.0	時間			
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	57.96	L			
* * * 合 計 * * *	300	m			
* * 単位当り * *	1	m			

施工単価表

頁0 -0047

ライナー引込・形成工

単第 0 -0028号表

下流側 (L=38.3m)

Φ500mm (t=9mm)

38.3

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.73	人			
ライナー技師	0.73	人			
特殊作業員	2.18	人			
運転手(一般)	0.73	人			
普通作業員	1.45	人			
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.0t	5.78	時間			
トラック 普通型 4～4.5t積	5.78	時間			
ボイラー車 4t車 210PS	2.33	時間			
給水車 4t車 210PS	2.33	時間			
発動発電機 DE駆動(超低騒音型・大容量タンク型)・排3 定格容量(50/60Hz)37/45kVA	1.0	日			
拡径治具 管径 Φ500mm	1.0	式			
空気圧縮機 可搬式・E駆動・スクリュ型(超低騒音)・排2 吐出量10.5～11m3/min圧力0.7MPa	1.0	日			

施工単価表

頁0 -0048

ライナー引込・形成工

下流側 (L=38.3m)

Φ 500mm (t=9mm)

单第 0 -0028号表

38.3

m

当り

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0 -0049

燃料材（下流部）

単第 0 -0029号表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油（クレーン付トラック） パトロール給油,2～4KL積載車給油	50.69	L			
軽油（トラック4t～4.5t積） パトロール給油,2～4KL積載車給油	50.69	L			
軽油（ボイラー車 4t） パトロール給油,2～4KL積載車給油	21.53	L			
軽油（発電機） パトロール給油,2～4KL積載車給油	47.80	L			
軽油（給水車 4t） パトロール給油,2～4KL積載車給油	21.53	L			
軽油（空気圧縮機） パトロール給油,2～4KL積載車給油	48.99	L			
灯油（ボイラー） ミニローリー渡し,4KL積載車給油	233.0	L			
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	式			

施 工 単 価 表

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場
単管足場

単第 0 -0030号表

頁0 -0050

100

掛m2 当り

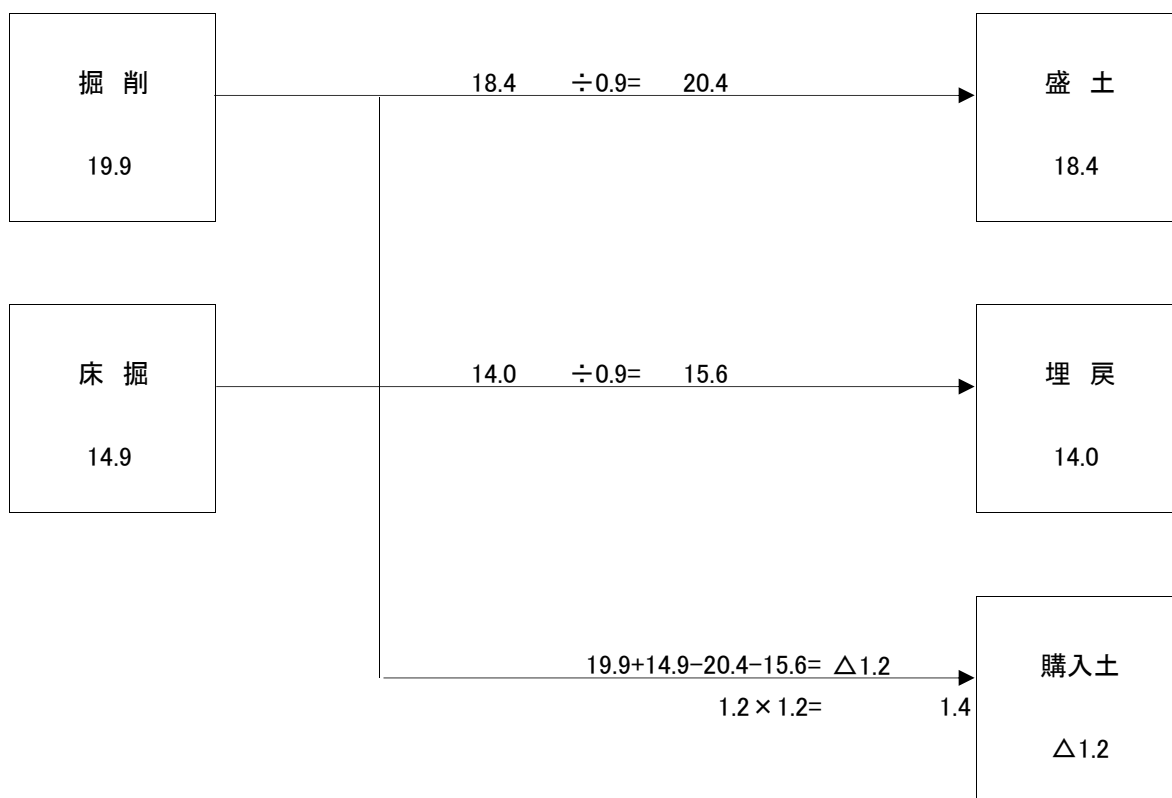
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.900	人			
とび工	6.900	人			
普通作業員	1.800	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1～3,2011,2014	0.800	日			
諸雑費	29	%			
合計	100	掛m2			
単位当り	1	掛m2			
A=2 単管足場 C=0 潮待割増			B=1 安全ネットを設置しない		

数 量 総 括 内 訳 表				
工 種 ・ 種 別 ・ 細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
水 路 工				
【 開 削 工 】				
【 土 工 】				
掘 削	砂質土 バックホウ 0.28m ³	m ³	19.9	
床 堀	砂質土 バックホウ 0.28m ³	m ³	14.9	
機 械 併 用 埋 戻	砂質土 バックホウ 0.28m ³	m ³	14.0	
機 械 併 用 盛 土	砂質土 バックホウ 0.28m ³	m ³	18.4	
搬 入 土	4トン車 L=6.7km 土砂運搬	m ³	1.4	
【 法 面 工 】				
法 面 整 形	盛土部	m ²	25.9	
張 芝 工	人孔芝	m ²	25.9	
【 構 造 物 取 壊 工 】				
コンクリート切 断	Co舗装 (t=0.15m以内)	m	1.3	
構 造 物 取 壊 し	無筋構造物	m ³	0.3	
舗 装 版 切 断	As舗装 (t=0.15m以内)	m	5.5	
舗 装 版 破 砕	As舗装 (t=0.15m以内) バックホウ 0.28m ³	m ²	2.3	2.3×0.05=0.15
構 造 物 取 壊 処 分	Co殻 (無筋) 4t車 L=6.7km	m ³	0.3	(0.33×2.35=0.8t)
舗 装 処 分	As舗装殻 4t車 L=6.7km	m ³	0.1	(2.3×0.05×2.35=0.3t)
【 開 削 水 路 工 】				
水 路 蓋 設 置	床板工 T150×L1300×B1000	枚	2.0	
床 板 材 料	(T-14) T150×L1300×B1000	枚	2.0	
伸 縮 材	t=10mm	m ²	1.4	
【 舗 装 工 】				
下 層 路 盤 工	再生碎石 RC-40 (t=0.10m)	m ²	2.3	

数 量 総 括 内 訳 表				
工 種 ・ 種 別 ・ 細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
上 層 路 盤 工	流調碎石 RM-30 (t=0.10m)	m ²	2.3	
表 層 工	再生密粒度アスコン(20) (t=50mm)	m ²	2.3	
【道路側溝工】				
L型側溝布設替え	L500 (A)	m	4.5	
【管更生工】				
【上流側】	L=40.72m			
【更生材料】				
ライナーホース	φ 500 t=9.0mm	m	40.7	
余 長 材 料	φ 500 t=9.0mm	m	6.3	4.3+2.0
プロテクトホース	φ 500mm	m	6.3	
材 料 輸 送 費		回	1.0	
【ライニング工】				
ライナー引込 ・ 形 成 工	φ 500mm	m	40.7	
管 口 仕 上 工	φ 500mm	箇所	2.0	
【付帯工】				
管 渠 内 洗 浄 工	(施工前・施工後) φ 500mm	m	81.4	
TV 調 査 工	(施工前・施工後) φ 500mm	m	81.4	
【下流側】	L=38.31m			
【更生材料】				
ライナーホース	φ 500 t=9.0mm	m	38.3	
余 長 材 料	φ 500 t=9.0mm	m	6.3	4.3+2.0

[illegible]

土 量 配 分 表



数 量 計 算 書										
(開 削 工 土 工)										
測 点	距 離	掘 削			盛 土					
		断 面	平 均 断 面	数 量	断 面	平 均 断 面	数 量	断 面	平 均 断 面	数 量
NO.0										
	1.60	0.0 3.6	1.80	2.9	0.0 2.9	1.45	2.3			
	1.00	3.2	3.40	3.4	2.9	2.90	2.9			
NO.4	0.60	3.0	3.10	1.9	2.9	2.90	1.7			
NO.5	1.60	3.5	3.25	5.2	3.4	3.15	5.0			
	0.40	3.5	3.50	1.4	3.4	3.40	1.4			
	0.90	3.4	3.45	3.1	3.4	3.40	3.1			
	1.20	0.0	1.70	2.0	0.0	1.70	2.0			
合 計	7.30			19.9			18.4			0.0

数 量 計 算 書										
(開 削 工 土 工)										
測 点	距 離	床 掘			埋 戻			L 型 側 溝 布 設 替		
		断 面 E	平 均 断 面	数 量	断 面 Fu	平 均 断 面	数 量	断 面	平 均 断 面	数 量
NO.0										
	1.00	0.0 4.1	2.05	2.1	0.0 3.9	1.95	2.0			1.00
NO.4	0.60	4.1	4.10	2.5	3.9	3.90	2.3			0.60
NO.5	1.60	4.3	4.20	6.7	4.0	3.95	6.3			1.60
	0.40	4.3	4.30	1.7	4.0	4.00	1.6			0.40
	0.90	0.0	2.15	1.9	0.0	2.00	1.8			0.90
合 計	4.50			14.9			14.0			4.50

数 量 計 算 書										
(法 面 工)										
測 点	距 離	盛 土 法 面 仕 上								
		断 面	平 均 断 面	数 量	断 面	平 均 断 面	数 量	断 面	平 均 断 面	数 量
NO.0										
	0.50									
	1.30	0.0 4.7	2.35	3.1						
NO.4	1.40	4.7	4.70	6.6						
NO.5	1.60	4.7	4.70	7.5						
	1.20	4.7	4.70	5.6						
	1.30	0.0	2.35	3.1						
合 計	7.30			25.9			0.0			0.0

数 量 計 算 書										
(取 壊 し)										
測 点	距 離	舗 装 切 断			舗 装 版 破 碎					
		断 面	平 均 断 面	数 量	断 面 (As)	平 均 断 面	数 量	断 面	平 均 断 面	数 量
NO.0										
				0.5						
NO.4	1.60			1.6	0.5 0.5	0.50	0.8			
NO.5	1.60			1.6	0.5	0.50	0.8			
	1.30			1.3	0.5	0.50	0.7			
				0.5						
合 計	4.50			5.5			2.3			

数 量 計 算 書										
(舗 装 工)										
測 点	距 離	下 層 路 盤 工			上 層 路 盤 工			表 層 工		
		断 面 W3	平 均 断 面	数 量	断 面 W2	平 均 断 面	数 量	断 面 W1	平 均 断 面	数 量
NO.0										
NO.4	1.60	0.5 0.5	0.50	0.8	0.5 0.5	0.50	0.8	0.5 0.5	0.50	0.8
NO.5	1.60	0.5	0.50	0.8	0.5	0.50	0.8	0.5	0.50	0.8
	1.30	0.5	0.50	0.7	0.5	0.50	0.7	0.5	0.50	0.7
合 計	4.50			2.3			2.3			2.3

各種數量計算書

[illegible]

各種數量計算書

[illegible]

各 種 数 量 計 算 書

[illegible]

各種数量計算書

[illegible]

各種数量計算書

[illegible]

位置図

位置座標 (34.561601, 132.934202)

大和町萩原



この図は、国土地理院地図を使用したものである。